

防府市文化協会だより

防府市文化協会

(防府市文化財郷土資料館 3F)

TEL/FAX 26-6841



総会受付



第21回総会の様子

令和元年度 総会

令和元年6月22日(土) 13:00～

防府市文化福祉会館



岡本会長挨拶



運着さんの紹介



花柳扇千鶴さんによる祝儀舞



文化振興奨励賞表彰



市議会河杉憲二議長挨拶



池田豊市長挨拶

令和元年度総会並びに表彰式

令和元年六月二十二日(土) 十三時から防府市文化福祉会館三階大会議室において、総会並びに表彰式が盛大に行なわれました。

まず、当協会会長岡本早智子より挨拶があり、ご来賓として、市長池田豊様、市議会議長河杉憲二様、商工会議所専務理事賀屋哲也様、文化振興財団会長杉山一茂様、同事務局長賀谷一郎様にお越し頂き、市長様と議長様より、文化に携わる皆様に励ましのお言葉を頂きました。平成三十年度事業及び決算書報告、令和元年度事業計画及び予算の報告があり、会員にご承認を頂きました。

最後には、防府民俗芸能連盟より、地域に根ざした「中の関塩浜唄の会」による公演があり、盛大な拍手のうち無事に終了しました。

咲かせよう！文化の花・花・花

防府市文化協会

会長 岡本早智子



昨年度は創立二十周年で、会員の皆様には記念祭をはじめ諸記念事業の推進に、多大なご協力を賜り、誠に有難うございました。お蔭様で、昨年からは、新会員が増えるなど、成果が見え始めており、大変嬉しく思います。

『防府市文化協会二十年のあゆみ』の刊行は、今年三月までの活動記録誌作りで、最後の記念事業でしたが、会長の私にとっては、大変有意義でした。それは、今後、当会の誕生から二十年間を振り返る際には、常に、最も頼りに出来る資料集となるように、編集する必要があります。他の委員さんと一緒に進めた、この責任重大な編集作業は、私にとって、とても良い勉強になりました。

また、出来上がった冊子に一通り目を通して、改めて気付いたのは、防府市文化協会の今日ある姿は、やはり、歴代の会長、役員、そして会員の皆様のご精進と、この間の防府市及び防府市民の皆様のご多様なご支援があつてこそ見られるものだと、深く感銘を受けました。

今年度は、令和の時代と共に始まりました。一緒に、楽しく文化の花を咲かせましょう。

平成三十年度 市民文芸表彰者

◎ 川柳の部

○ 市民文芸賞

○ 年度賞

田邊 千寿子
田邊 達夫
岡村町 松村 玲子
田島 山根 利正
酢貝 城尾 公美

◎ 俳句の部

○ 年度賞

宮市町 村瀧 富子
新田 田中 孝利
自由ヶ丘 春吉 智子
華城中央 三戸志津江
富海 関谷 和子

◎ 短歌の部

○ 年度賞

天神 賤間由美子
佐野 余園 岡子
浜方 中司 和子
江泊 石井 弘一
田島 岡田悠紀子

◎ 自由律俳句

○ 年度賞

奈美 倉床 節子
伊佐江 清水 俊子
岡村町 叶屋香代子
田島 佐川智英実
自由ヶ丘 清水 正子

平成三十年度 市民文芸賞 講評

◎ 川柳

「束の間を花は命の限り咲く」

田邊 千寿子 作

桜、バラ、菜の花、
何の花でしょうかね？
日本の四季に感謝です！

滑稽、風刺が川柳にとつては、主流になっていると思うのですが、
こんなやさしい句に出逢うと心みます。
これからの御活躍を楽しみにしています。

市民文芸 選者 河村 康子

市民文芸賞を受賞して

田邊 千寿子

防府市文化協会が記念すべき、創立二十周年を迎えられ、記念誌も
発刊されましたことは、誠に意義深く、心からお祝い申し上げます。

この度、川柳の部において「市民文芸賞」を受賞させて頂き、身に
余る光栄で御座います。浅学の身ではありますが、これからも研鑽を
積み重ねて精進して参りたいという所存で御座います。

私が川柳を志したきっかけは、市広報誌「ほうふ」の市民文芸欄に
記載されている顔触れの方々の作品を拝読して感動し、私も勉強して
作品の鑑賞力をつけたいと思いついて投稿しましたの
です。

川柳は、滑稽・笑い・風刺・皮肉と人事を詠
む面白い文芸のほずですが、文章を読む事も良
い事だと思えます。十七音に思いを込め、短い
定型詩で生涯楽しめる趣味かと存じます。まさ
に「継続は力なり」です。皆様ふるって文化協
会の市民文芸欄に御投稿ください。

「川柳を知ったおかげで友も増え」・・・お笑
い下さい。

この度の二十一周年を契機に、貴協会の更なる発展と会員皆様様の
御健康と御活躍を心からお祈りしお祝いの言葉とさせて頂きます。



防府市文化協会総会

並びに表彰式に参加して

個人会員 短歌分野 石井 弘一

令和元年度防府市文化協会総会並びに表
彰式が、六月二十二日、防府市文化福祉会
館にて、会場一杯の出席者のもと開催され
ました事めでたくお慶び申し上げます。

表彰式では、文化・芸術の多岐にわたり
活躍された多数の方が表彰され喜びの様子
を見る時、更に一段と躍進されようとする
気迫さえ見受けられました。

社会状況は、高齢化も格別に進み又若年
性の認知症にも罹患される方もいるように
聞きます。このような時、文化・芸能の社
会活動等に参加し心身の鍛錬も必須のよう
に感じます。

日常生活を詩歌
にする、手先の器
用を鼓舞する事等
により文化を高め
ることもきつとあ
るのではと思う次
第です。

以上、総会並び
に表彰式に出席し
感じ得ました。終
わりになりました
が、防府市文化協
会の重要性を再認
識致しますと共に
協会の益々の発展
を祈念いたします。



令和元年度防府市文化協会
第二十二回総会において

感謝状の贈呈

中尾 岳奨 様 (平成10年10月〜平成31年3月)



防府市文化協会創立以来
文化協会役員を歴任され、平成21年度〜平成27年度の7年間において副会長に就任。文化協会の運営にご協力ご支援頂いた。(令和元年7月没)

久保 敬 様 (平成25年10月〜平成31年3月)



防府市民文芸の短歌部門の選者として活躍されるとともに、防府市民短歌大会には、会長として会の運営にご尽力された。

内田 弘 様 (平成10年10月〜平成31年3月)



防府民俗芸能連盟の存続に力添えを頂くとともに「笑い講」の代表を永きに就任。又、当協会の総会において、議長を引き受けられるなど、会の運営にご尽力頂いた。

文化振興奨励賞(個人の部)

生活文化(華道)



昭和59年2月に草月流入門。安村幸先生師事。平成8年草月流最高位である一級師範理事を修得。平成9年防府市文化協会の前身である防府の文化を高める会の理事に就任。長年に渡り自宅での教室や出張授業を行い、後輩の育成に務め、現在ボランティアとして新田の「華南園」「華の浦学園」にて華道の指導をされるとともに、園内を美しく飾ることに務め、地域貢献を行っています。約60年間、草月流発展のため多くの人材を育てあげ、生け花を通してボランティア活動に「いそしみ、いまだ現役」として活躍されています。

古谷 悦子

邦 楽(尺八)



上田流尺八管友会長として、県内外の演奏会等にも積極的に参加し、評価されている。演奏の回数は、枚挙に遑なく、その都度感謝されている。真面目で積極性に富み、リーダーとしての資質を有し、各種行事の責任者を任せても立派に具現し皆に信頼されている優秀な人材である。

永田 菅堂

美 術(書道)



昭和48年から書道芸術院展等で様々な賞を受賞。昭和51年には、市内で書道教室を開講。昭和59年財団法人 書道芸術院現代詩文書部審査員に推挙。平成12年には、書研信会2代目会長に就任され、今日に至る。平成14年財団法人書道芸術院創立55周年シンガポール展出品。平成19年山口県書道連盟理事就任。平成29年財団法人書道芸術院創立70周年スイス展出品。平成30年山口県書作家協会会長就任。平成17年、防府市美術展において、グランプリ受賞。防府市書道連盟副会長、防府市美術連盟常任理事、防府市民教養講座講師を長年務め書道を通して地域貢献を図る。個展、二人展など多数開催し、平成29年山口井筒屋にて個展を開催し好評を博した。平成30年山口県書作家協会会長就任。現在は、毎日書道会・財団法人書道芸術院審査委員会等を務め、防府市民文化祭の一環である防府市美術展の運営に積極的に協力いただいている。

山田 梓江

民俗芸能



昭和58年「春日手づくり鬼面保存会」発足。初代会長に就任し、現在に至る。毎年「鬼面親子合作手作り教室」を開催。鬼面作りの指導にあたる。併せて「鬼面コンクール」を開催し、表彰式を行う。地元の伝統・文化の伝承に貢献する。長年にわたり、地域の子どもたちに鬼面作りを通して地元の文化の伝承に貢献している。

山縣 稔

生活文化(茶道)



昭和41年4月裏千家茶道研修所入所。昭和44年4月茶道裏千家今日庵入庵。裏千家学園茶道専門講師拝命。平成5年家元より茶道教授資格を拝受。平成5年山口支部副幹事長。平成22年、平成23年、平成28年同幹事長。平成29年、現在同幹事長。昭和53年、今日庵まで西浦小学校・華西中学校において、伝統文化として茶の湯を紹介。昭和58年3月裏千家家元の命を受け、茶道裏千家淡交会山口支部設立にむけ尽力。平成29年まで支部事務所を設営。昭和58年支部設立以来、国民文化祭、防府天満宮、献茶等の茶会を開催し企画・運営に主軸となつて活動。市文化協会主催市民文化祭茶会はもとより、大小様々な茶道関係行事に尽力。平成26年秋、茶道裏千家淡交会中国地区(岡山広島山口)大会を防府市で初めて開催する事を企画実行し、東京・関西・福岡・四国・九州からの参加者も含め、1,800人以上が毛利邸・英雲荘・防府天満宮芳松庵等を訪問和の文化に触れると共に防府市をアピールし、大茶会を成功させた功績は大きい。

高橋 宗信

文化振興奨励賞(団体の部)

生活文化(茶道)

専心小笠原流煎茶防府会

代表者 縄田 豊綾

①毎年防府市民文化祭へ参加協力。
②防府天満宮の月並茶会に奉仕。
③平成30年明治維新150周年記念事業への参加協力等。
専心小笠原流煎茶防府会は、山口県中部支部の中に属し、永い間、地元で煎茶お点前の指導と当流を広く知って頂くために、地元の玉祖焼の茶器を使用して、お茶会を開催。近年では、会員も少なくなっておりませんが、地元での活動を地道に続けている。

邦 楽(詩吟)

鷺朋吟詠会

代表者 高橋 岳鷲

中尾岳鷲先生の指導のもと、47年間吟詠の練習に精励し、公民館活動の一環として、地区文化祭、敬老会等の諸行事に積極的に参加。会員数30名(防府支部)2部(水曜・金曜)の第1、第3の月2回(月4回)の勉強会を実施。会員相互の融和・親睦を主眼に吟道精神(感謝・奉仕)の具現に努めると共に詩吟を通じての健康と人格形成に努力している会であり今後も発展が見込まれる優れた会である。

美 術(工芸)

藍と愛の会

代表者 鮎村 秀子

藍染作家の鮎村秀子先生を中心に富海で藍染をはじめ、伝統技術を現代アートに表現することを目的として藍と愛の会を結成。平成28年橋本展開催し、千人の来場者を集める。錦江保育園や県立総合支援学校、富海小中学校にて、藍染教室の支援。富海産のスクモの産業作物化や藍染体験を通して伝統的技術(灰汁発酵健康正藍染)の伝承に貢献する。セルビアのアプレゼント品の作製やJ.A.婦人会や老人会等への藍染指導。先進地の視察研修として、徳島市や西脇市、台湾に向いている。文化産業の育成に取り組みとともに、文化協会主催事業の市民文化祭市美術展や日韓親善協会等の公募展に積極的に出品を推奨し、文化的風土の涵養に貢献している。

音 楽

H・C・Bカウント・エース

代表者 桑原 一朗

昭和43年 防府音楽連盟に加入企業バンドばかりであった連盟に、市民誰でも参加できる、ビッグバンドとして誕生し、市内外のイベントに多数参加するとともに、防府祭、防府祭前夜祭「歌謡選手権」、大村焼先生生誕祭活動「能章まつり」の企画・演奏、防府市文化協会主催行事の市民文化祭の一環である「市民音楽祭」等々の企画・演奏に積極的に参加を続け、防府市の音楽部門の振興に協力している。

防府天満宮御手廻り保存会

再編40周年記念式典について

防府天満宮御手廻り保存会 会長 田中信治

去る8月27日、防府天満宮参集殿におきまして標記記念式典を防府市副市長森重豊様、防府市文化協会会長岡本早智子様他関係者約70名ご出席を賜り開催いたしました。

当会は、明治初年より氏子の皆様が連綿とご奉仕して参りましたが、戦後は郵便局又電信電話公社の有志により奉仕されておりました。その後、後継者不足により昭和54年に当時の防府商工会議所大村浩会頭、防府天満宮鈴木健一郎宮司が、防府青年会議所20代中村明人理事長に引継ぎを依頼し再編され、今年40周年を迎えました。式典では、森重副市長が市長祝辞を代読、40年を記念して長年指導に携われてこられた中村裕三様に感謝状の贈呈、乾杯は鈴木宏明防府天満宮宮司のご発声でありました。懇親会ではこれまでの活動の記録を写真と共に紹介、思い出話に花をさかせました。最後は、中村明人初代会長(写真)に締めのお言葉を頂戴し終了致しました。



文化振興奨励賞を受賞して

春日手作り鬼面保存会 会長 山縣 稔

この度は文化振興奨励賞を頂き誠に有難うございました。保存会の発足より、地元有志、神社行事部、市子連方々等、多くのご協力で継続しておりますことあらためて感謝しております。顧みますと、春日神社の秋祭りが近づく頃、小学校周辺の田に実る黄金色の稲穂の中や、民家や交差点の陰に鬼たちが隠れ、驚かしてしましたので恐ろしく皆で遠回りをして命からがら逃げ帰ったのを思い出します。戦後の一時期はそうした風習が絶えていきましたが、地域の先人が残した文化を受継ぐことと、郷土民俗への愛情を柱に広く共感を呼びましたので鬼面保存会を発足することが出来ました。爾来、数百、数千の鬼面製作に携わってきましたが、毎回、子供たちの工夫や製作意欲に感心し、驚くことが多くなりました。年齢を重ねても未だに鬼に驚かされているとは・・・。



立派な藍染め作品が完成

「文化振興奨励賞」感謝一杯!

藍と愛の会 会長 鮎村 秀子

会の発足以来、7年!

ようやく藍の葉作り、すくも造り、藍染、とそれぞれの専門分野の方々のご努力のおかげで、一連の作業が一筋の光明がさしてきた地元、富海。

ひとつになつて尊い藍染を繋げていこう! 頂戴した立派な賞を掲げて努力を重ねて行こう!

それは大変なこと! 大変だからこそ頑張つて行こう!

「中関塩浜唄の会」について

中関塩浜唄の会 会長 藤井 清

この度は、文化協会創立21周年の総会後のアトラクションに私達の団体が出演の機会を得て「やっとなせ踊り」を披露致しました。毎年の総会後のアトラクションは、「防府民俗芸能連盟」の加入団体の中から優先的に出演させて頂いており感謝しております。

気候温暖な瀬戸内海（兵庫県・播磨（岡山県・備前・備中）（広島県・備後・安芸）（山口県・周防）（香川県・讃岐）（徳島県・阿波）（愛媛・伊予）の地形を生かして、江戸時代から盛んに塩づくり（塩田作業）が行われ地域の繁栄を支えて来ました。その周防（主に三田尻中関）塩田で働く人々（浜子）の間から生まれた「やっとなせ」の唄や踊りは地域の中で脈々と引き継がれて今日に至っております。又、大正15年に「中関村」が「中関町」になった折に、記念に作られた「中関小唄」の唄や踊りと共に、普及保存し、継承していく為に、従来の「やっとなせ踊り保存会」を発展的に解消し、新たに「中関塩浜唄の会」（昭和62年4月）が結成されました。そして、平成7年に「国」からの助成金により太鼓等が、購入されたのを契機に、会員の有志により、「中関塩浜太鼓」が発足し、「やっとなせ踊り」「中関小唄」「塩浜太鼓」を幅広く子どもから大人まで普及保存継承すべく努力をしております。



楽しみながら伝統芸能を継承しています

周防ちはや神楽保存会 長峯 沢子

「周防ちはや神楽保存会」は、島根県の伝統芸能「石見神楽」を継承しようと、防府市と山口市の神楽好き仲間が集まり、昨年八月に結成しました。

石見神楽歴五十年以上の安藤美文先生（島根県浜田市在住であり、国内はもとよりニューヨークや東南アジアなどにも石見神楽の指導・普及に尽力されています）の指導のもと、月二回楽しく練習に励んでいます。

神楽経験が全くない当会に一から熱心にご指導くださり、少しずつ舞やお囃子が出来るようになりました。

昨年の十二月には、まだまだ未熟ではありましたが西浦幼稚園にて「年末チャリティー神楽大会」を開催し、百名以上の方から頂いた募金を防府市社会福祉協議会に寄付しました。

今年に入り少しずつ公演の依頼があり、八月までに九回、ボランティアで上演させていただきました。

今後も練習を重ね、演目も増やして多くの方に石見神楽の素晴らしさを知っていただけるよう頑張りたいと思います。また、会員は常時募集中なので是非一緒にチャレンジしてみませんか。



体操サークル スウィーティ

スウィーティ 代表 末松 紀代美

体操サークル『スウィーティ』は、来年創立四十周年を迎える『真美健康体操』（福岡）を基とし、毎月第二第四金曜日・松崎公民館で10年余り体操をしてきたグループです。その間地域のふれあい行事にも参加し今年度からは講座『真美フレッシュ健康体操』として新たにスタートをきりました。加えて月に一度文化協会会員としてサークル活動を楽しませて頂いています。

内容は体幹トレーニングやリズムストレッチ創作ダンスなどですが、お手玉などを使ったオリジナル体操もあり、全身運動に加えて脳トレにもひと役かかっているところです。

あらゆるジャンルの音楽で楽しむダンスやスキンシップは、解放感とともに、心も体もやわらげてくれます。これからも皆さんのふれあう場として楽しく続けていきたいなと思っています。



防府ゆかりの楢取道明のこと

防府史談会 理事 窪田 耕二

六月二十九日(土)、防府図書館で開催された防府史談会主催の歴史講座で研究発表した楢取道明について紹介します。

NHKの大河ドラマで四年前、防府ゆかりの吉田松陰の三女楢取美和子が主人公の「花燃ゆ」が全国放送されました。

防府駅前のルルサスに大河ドラマ館が出来、三田尻お茶屋(英雲荘)、防府天満宮の大専坊なども紹介され、大きな話題になり明治維新から五十年目、萩、下関、山口とともに、長州の港の玄関口、防府市に脚光があたりました。

楢取道明は防府市ゆかりの楢取素彦、寿子夫妻の次男で、久坂玄瑞、美和子夫妻の養子に入り、後に楢取家を継ぎ二代目当主になりました。

そして彼は日本が台湾を領有した明治二十八年に教育普及のために台湾赴任、台北市の芝山巖に置かれた日本政府の学務部本部の責任者の一人としてとじて日本語などの教育にあたり、台湾教育の原点を担った人です。

不幸なことに訪台して半年後の明治二十九年元旦に発生した抗日活動で、五人の仲間と共に現地のゲリラ部隊に、殺されてしまいました。教育にかけた犠牲精神は芝山巖精神として今も語り伝えられています。

現在は芝山公園となった学校跡には、当時の伊藤博文首相揮毫の学務官僚遭難之碑、そしてお墓や記念館が建立されており、台湾教育の聖地として知られています。

台湾旅行の際にはぜひ訪れてください。



台湾台北の芝山公園にある楢取道明の墓

防府市民文化活動

支援事業部を紹介します！

防府市文化協会支援事業部会では、防府市内に所在する企業、個人等(防府市内に在住する防府出身者を含む)が参加して結成する組織で、防府市内で実施する文化・芸術等の活動を支援し、市民の文化・芸術等の活動を支援し、市民の文化・芸術の向上を図るとともに、潤いのあるまちづくりに貢献することを目的としています。

対象は、防府市に在住する団体及び個人が、防府市で開催する文化・芸術等の活動に対する助成を行います。

これまで、市内に存在する市民文化団体、91団体に助成致しました。

申請期間は、毎年6月末と11月末の年2回です。審査は、市民文化活動支援事業部会委員により、毎年7月と12月にあります。

指定の申請書がありますので、希望される場合は、防府市文化協会事務局まで、お気軽にお立ち寄りください。

※防府市役所文化・スポーツ課にある防府市文化協会のホームページから、申請書をダウンロードできます。

文化薫る街の身近な音楽として

防府マンドリン・ギターアンサンブル

代表 西村 和代

防府マンドリン・ギターアンサンブルは、今年結成二十一年目を迎えました。昨年、防府市文化協会より助成金を交付していただき、記念となる演奏会にしようと第二十四回定期演奏会を歴史ある防府市民合唱団との共演ステージを設け、盛大に開催しました。同じ街の音楽仲間と共演、交流出来たことは部員一同大変嬉しく、会場にお越し下さったお客様にも楽しんでいただけようでした。

活動は年一回の定期演奏会の他に、敬老祝賀会、留守家庭児童学級クリスマス会、保育園などの施設訪問、地区文化祭への参加があります。マンドリンというとあまり馴染みのない楽器というイメージですが、癒しの音色とも言われ、演奏曲のジャンルも多彩です。これからも活動の場を広げ、身近な音楽として皆様に親しんでもらえるよう貢献していきたいと思っています。



定期演奏会(アスピラート)

「第十七回雪舟サミット」

について（ご案内）

実行委員会会長 岡本 早智子

来たる十一月九日（土）午後二時から、アスピラート三階音楽ホールで、標記サミットが開催されます。関心のある方は是非、当日直接会場へお越し下さい。（入場無料）

ところで、雪舟については皆様もご存知のとおり、備中（岡山県総社市）に生まれ育った室町時代の画僧で、水墨画の巨匠ですが、防府市には、毛利博物館に国宝「四季山水図巻（山水長巻）」があります。このサミットは、この様に雪舟にゆかりのある六市（岡山県総社市・井原市・広島県三原市・島根県益田市、山口県山口市・防府市）から、市長さん達が集まられて、雪舟の業績顕彰とともに、雪舟で繋がる六市の連携、協力による地域活性化の取組み等について、情報交換されます。このサミットの概要は次のとおりです。

○オープニング 書道パフォーマンス
（防府高等学校 書道部）

○基調講演 演題「山水長巻と雪舟」
（講師 山口県立美術館普及課長 荏開津通彦氏）

○サミット自治体リレートーク
テーマ「二〇二〇年に向けた各市の
地域活性化への取り組み」

○サミット宣言 リレートーク終了後提示

○アトラクション 吹奏楽演奏

（防府市立桑山中学校 吹奏楽部）

終了予定時刻は、十七時です。

地区文化祭開催予定

地区文化祭開催日一覧

公民館名	開催日	場所	開始時間
牟礼	10月13日（日）	牟礼公民館	9時
右田	10月20日（日）	右田公民館	9時
勝間	10月26日（土） 27日（日）	勝間公民館	27日 13時 26日 9時45分
新田	10月27日（日）	新田公民館	10時
野島	10月27日（日）	野島小中学校	9時30分
佐波	11月3日（日）	佐波公民館	9時30分
華浦	11月2日（土） 3日（日）	華浦公民館	2日 13時30分 3日 9時
富海	11月3日（日）	富海公民館	9時
西浦	11月3日（日）	JAふれあい 西浦支所 西浦公民館	9時
華城	11月10日（日）	華城公民館	9時
向島	11月10日（日）	向島公民館 向島小学校	9時
中関	11月10日（日）	中関小学校	8時30分
小野	11月10日（日）	小野小学校	9時
大道	11月10日（日）	大道小学校	9時
松崎	11月17日（日）	松崎小学校	9時30分

どうぞお誘い合わせの上お越し下さい。
※詳細については、各公民館へ
お問合わせ下さい。

『防府市民文化祭、五十回目!!』

防府茶道連盟 河内山 宗厚

第五十回を迎える市民文化祭の茶会席は、十一月八日（金）・九日（土）・十日（日）の三日間アスピラートリハールサル室で開催され、防府茶道連盟（表流防和会・茶道裏千家淡交会山口支部・煎茶道三癸亭賣茶流・専心小笠原流煎茶）が交替で各流派の趣向を凝らしたお茶席で、一服のおもてなしを行なっています。

今年九月九日に、アスピラート三階で「雪舟サミット」が開催されます。お茶席や「雪舟サミット」に参加され、日本文化「和」のひとつ時をご堪能下さい。

二十周年記念誌がホームページで紹介

●防府市文化協会では記念誌を刊行し、創立から平成三十年度の当協会の活動や表彰者、役員、会員等を紹介。

●防府市文化協会のだよりについても、ご覧になれます。

●ぜひ、防府市役所文化・スポーツ課にあります当協会のホームページをご覧ください。

川柳作ってみませんか

川柳の基礎を学び、作品を作ってみましょう。

日 時…令和二年一月十六日（木）
十三時三十分～十五時三十分

場 所…アスピラート二階展示ホールB

参加料…無料

申し込み…事前申込み不要。当日お友達を誘ってお気軽にお越し下さい。

ご参加お待ちしております。

世話人…河村康子・安村敏子・松村玲子

問合せ先…防府市文化協会

電話…2616841

たくさんの方のご来場をおまちしています！
第五十回防府市民文化祭

行事名	とき	ところ	入場料
盆栽展	10月5日(土) 6日(日) 9時～15時	アスピラート 展示ホールB・C	無料
第30回洋舞 フェスティバル	10月20日(日) 第1部 午前10時30分～ 第2部 午後13時30分～	アスピラート 音楽ホール	各 300円
市民音楽祭	10月27日(日) 正午～	アスピラート 音楽ホール	無料
邦楽の会	11月3日(日) 10時～15時30分	アスピラート 音楽ホール	500円
華道展	11月8日(金) ～10日(日) 10時～17時	アスピラート 2階展示ホール	無料
市民茶会席	11月8日(金) ～10日(日) 10時～16時	アスピラート 2階リハーサル室	席料 300円 当日券有
健康相談	11月9日(土) 10日(日) 10時～15時	アスピラート 2階展示ホール横	無料
第24回ビデオ 作品上映会	11月10日(日) 13時30分～16時	イオンシネマ防府	無料
第69回 市美術展	12月4日(水) ～8日(日) 9時～17時 但し4日のみ 10時～17時	アスピラート 2階展示ホール	無料

※洋舞フェスティバルについては、午前の部と午後の部では、出演団体が違いますので、チケットを購入時にご確認下さい。

**防府市立
中学校の
文化祭日程**

十月二十六日(土)	防府市立大道中学校
"	佐波中学校
十月二十七日(日)	富海中学校
"	桑山中学校
"	華西中学校
"	国府中学校
"	華陽中学校
"	右田中学校
"	野島中学校
十一月二日(土)	牟礼中学校
"	小野中学校



常時文化協会会員募集

防府市文化協会は、みなさんの文化・芸術に関する発表事業及び研究・顕彰・啓発事業のお手伝いをする団体です。

《年会費》

団体会員(第一号会員) 三千元
 個人会員(第二号会員) 千五百円

《会員の特典》

*個人会員
 ①新書「山頭火冊子」進呈
 *団体会員
 ①加入団体の各種行事に対する文化協会の共催・後援
 ②文化福祉会館・公民館の施設(文化福祉会館大会議室を除く)月一回一区分無料利用

ただし、電気代等実費利用分は有料となりますので、申し込まれる時に必ず各施設にご確認ください。

《入会方法》

「入会申込書」に会費を添えて文化協会事務局へ。なお、団体会員については、会員名簿(氏名のみ)を必ず添付してください。

《期限》

年度の4/1～翌3/31までの一年間(年度ごと更新)

《問合せ》

防府市文化協会事務局
 (防府市文化財郷土資料館三階)
 TEL/FAX:二二六-六八四二

※申込書は、市文化・スポーツ課のホームページからダウンロードできます。

編集

委員長 窪田 耕二
 委員 竹尾耶衣子
 " 佐藤 文彌
 " 河内山宗厚

発行

千七四七-〇八〇八
 防府市桑山二丁目一
 防府市文化財郷土資料館
 三階 防府市文化協会
 TEL/FAX〇八三五
 (二六)六八四一
 令和元年九月

編集後記

元号が令和に改まりました。出典は万葉集で梅花の歌三十二首の序文で、梅の開花とともに訪れた春への喜びをうたった一文、令和には人々が美しく心を寄せあうなかで文化が生まれ育つという意味が込められているそうです。

六月の総会では加盟、百七十余団体、個人会員を含めて九千人を超えた山口県下でもトップレベルの加入率、「歴史と文化の薫るまち」の防府市文化協会にはなにか嬉しい元号です。

心を癒し豊かにする芸術、文化活動の重要性が見直される時代ともいえます。新しい情報時代に、どのように対応していくのかは、文化協会の大きなテーマ、協会だよりが会員同士の心の絆をより深め、活動の輪を広げていただくことを願っています。